

シマフクロウって？

シマフクロウは、体重3~4.5kg、全長70cm、翼をひろげると180cmもある世界最大級のフクロウです。蝦夷が島（北海道）に棲んでいるフクロウなので、「シマフクロウ」と名付けられました。発達した視力と聴力を持ち、夜の森を飛び回ります。



絶滅するかも？

残念ながら現在、シマフクロウは日本中にたった30~40家族しか棲んでいないので、ほとんど出会える機会はありません。日本の鳥の中でももっとも絶滅が心配されています。恐竜のようにいったん絶滅してしまうと二度とその姿を見ることができなくなります。生き物がいなくなってしまうことって、とてもさみしいことだと思いませんか？

Ketupa blakistoni

どこに棲んでいるの？

ロシアの日本海沿岸地域、サハリン南部、国後(クナシリ)島と北海道に棲んでいます。津軽海峡より南には棲んでいません。



北海道では減り続けてきました。

昔は札幌や函館にもいましたが、今ではこんなに棲める場所が少なくなっています。

